



令和8年度

一般入学募集要項

山形県立霞城学園高等学校IV部（通信制の課程）

〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号

電話 023-647-0522（職員室）

<https://www.kajogakuen-h.ed.jp>

【入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）】<このような生徒を待っています>

- (1) 本校通信制で学びたいという強い意志を持ち、「高等学校卒業」、「進路目標実現」という明確な意識を持って努力できる生徒を募集します。
- (2) 基礎学力や時間管理の仕方を身に付け、自学自習ができる生徒を募集します。
- (3) 面接指導や特別活動に参加でき、お互いの個性を理解し、違いを認め合い、成長し合える生徒を募集します。

学 科	普 通 科	服 飾 科
入学定員	120名	40名
志願資格	<p>次の各号の一に該当する者とする。</p> <ol style="list-style-type: none">1 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」）を修了（以下「卒業」）する見込みの者2 中学校を卒業した者3 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者	
	<p>上記1から3のいずれかの資格を有し、かつ、技能連携を行う下記教育機関の令和8年度入学予定者に限る。</p> <ul style="list-style-type: none">・白鷹高等専修学校（白鷹町）	
出願に必要な手続き・書類等	A (共通)	<ol style="list-style-type: none">1 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校的授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として300円を納付する。なお、服飾科を志願する者については、白鷹高等専修学校の令和8年度入学予定者であることについても登録を行うこと。2 成人の志願者は（令和8年4月1日現在で18歳以上の者）については、中学校の卒業証明書をもって、調査書に代えることができる。（卒業証書は不可）3 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより調査書情報を登録する。4 志願理由書 志願者説明会で配付されたものに、指示に従って黒ボールペンで記入すること。
	B (個別)	<ol style="list-style-type: none">5 白鷹高等専修学校令和8年度入学予定者であることの証明書（選考時持参）
	B (個別)	<ol style="list-style-type: none">1 自己申告書 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合に提出できる。本校所定の用紙を用い、志願者等が記入し、封をした上で、志願先高等学校長あてに親送で提出することができる。 郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて志願受付期間内に必着とする。2 住民票 山形県外の中学校を令和7年3月以前に卒業した方は出願の際に住民票等を山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出する。3 志願承諾書 高校在籍者で高校の単位を持たず在籍のままの選考を希望する場合、在籍高等学校長の志願承諾書を提出すること。（Web出願システムで添付ファイルにするか直接選考時に持参する）

出願受付期間	令和8年2月24日（火）～3月23日（月） ※選考前に山形県公立学校Web出願システムによる出願を行い、受検票を準備する。 受検票印刷可能日時は志願者説明会で配布する「入学選考について」を参照すること。
書類等の提出先及び選考場所	〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号 山形県立霞城学園高等学校IV部（通信制の課程） 電話 023-647-0522
選考日	令和8年3月4日（水）・16日（月）・23日（月）のうちいずれか1回 ※詳細は志願者説明会で配付する「入学選考について」を参照すること。
選考方法	1 学力検査は行わず、調査書等を主な資料として行い、必要に応じて面談、自己申告書等も選考の資料に加える。 2 面談により、通信制についての理解、志願理由、入学後の目標、規範意識等について確認する。
選考時の携行品	1 受検票 2 志願理由書 3 筆記用具 4 必要な場合はB（個別）の書類 5 （服飾科のみ）白鷹高等専修学校令和8年度入学予定者証明書
合格発表	令和8年3月26日（木）午後4時以降、山形県公立学校Web出願システムにより行う。入学手続き書類は合格者本人に郵送する。
入学後の諸経費（年間） 令和7年度実績	1 入學料 500円 2 受講料 300円×履修登録単位数 履修登録をする科目と単位数は個人毎に異なりますが、おおよそ20～30単位です。また就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、受講料の納付が不要です。 ※詳しくは、別添のお知らせをご覧ください。 3 諸会費等 9,600円程度 4 教科書、学習書、副読本代として、最大で23,000円程度
その他の留意事項	1 出願する上での注意点 (1) 山形県公立高等学校の併願での出願はできない。 (2) 他の山形県公立高等学校や本校定時制を受検予定または受検し合格した場合、通信制への出願はできない。 (3) 他の山形県公立高等学校や本校定時制が不合格だった場合は出願可能である。 その場合の選考日は最終日のみとなる。 2 志願承諾書を提出し高校に在籍しながら選考を受け合格した場合は、今年度末日までに在籍高校を退学すること。 3 令和8年3月18日（水）までに志願者説明会に出席すること。志願者説明会については、中学校・高等学校および本校ホームページを通してお知らせします。 4 不明な点は電話等で問い合わせること。

山形県立霞城学園高等学校 IV部（通信制の課程）
教育課程表

普通科

教科	科目	標準単位数	単位数	備考
必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●				
国語	現代の国語	2	◎	2 国語 「論理国語」「文学国語」「古典探究」は「現代の国語」及び「言語文化」を履修した後に履修可
	言語文化	2	◎	2
	論理国語	4		4
	文学国語	4		4
	古典探究	4		4
	明日への国語		●	2 学校設定科目 平成18年度開設
地理歴史	地理総合	2	◎	2 地理歴史 「地理探究」は「地理総合」を履修した後に履修可
	地理探究	3		3 「日本史探究」「世界史探究」は「歴史総合」を履修した後に履修可
	歴史総合	2	◎	2
	日本史探究	3		3
	世界史探究	3		3
公民	公	2	◎	2 公民
	倫	2		2 「倫理」「政治・経済」は「公共」を履修した後に履修可
	政 治・経 済	2		2
数学	数学 I	3	◎	3 数学 「数学 II」は「数学 I」を履修した後に履修可 「数学 A」は「数学 I」を履修した後に履修可
	数学 II	4		4
	数学 A	2		2
	明日への数学		●	2 学校設定科目 平成18年度開設
理科	科学と人間生活	2	○	2 理科
	物理基礎	2	○	2 「科学と人間生活」および「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から1科目の合計2科目又は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から3科目の選択必履修
	化学基礎	2	○	2
	生物学	4		4 「化学」と「生物」は、それぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修可
	生物基礎	2	○	2
	生 物	4		4
保健体育	地 学 基 础	2	○	2
	体 育	7~8	◎	7
芸術	保 健	2	○	2
	音 楽 I	2	○	2 芸術
	音 楽 II	2		2 「音楽 I」、「美術 I」、「書道 I」の中から1科目を選択必履修
	美 術 I	2	○	2 「音楽 II」、「美術 II」、「書道 II」はそれぞれに対応する I を付した科目を履修した後に履修可
	美 術 II	2		2
	書 道 I	2	○	2
外国語	書 道 II	2		2
	英語コミュニケーション I	3	◎	3 外国语 「英語コミュニケーション II」は「英語コミュニケーション I」を履修した後に履修可
	英語コミュニケーション II	4		4
	論理・表現 I	2		2 学校設定科目 平成18年度開設
家庭	明日への英語		●	2
	家庭総合	4	◎	4
情報	情報 I	2	◎	2
	情報 II			
商業	ビジネス基礎	2~4		4 商業
	ビジネス法規	2~4		4 「ビジネス法規」「簿記」は「ビジネス基礎」を履修した後に履修可
	簿 記	2~6		4
家庭	保育基礎	2~6		3 家庭 「保育基礎」「フードデザイン」は「家庭総合」を履修した後に履修可
	フードデザイン	2~6		3
心理学	自分さがしの心理学		●	2 学校設定教科・科目 平成13年度開設
	総合的な探究の時間	3~6	◎	3
卒業までに修得すべき単位数		74単位以上		
卒業までに出校すべき日数		70日以上		
卒業までに出席すべき特別活動		30単位時間以上		
授業の1単位時間		45分		

・4単位以上の科目については、分割履修を行います。

・この教育課程は、将来変更する場合もあります。

服飾科

教科	科目	学年別単位数			計
		1年	2年	3年	
国語	現代の国語			2	2
	言語文化			2	2
地理	明日への国語	2			2
	地理総合			2	2
歴史	歴史総合		2		2
	公民	2			2
数学	数学 I	2	2		4
	科学と人間生活			2	2
理科	生物基礎			2	2
	体 育	2	2	3	7
体育	保 健	1	1		2
	芸 術	2			0・2
芸術	書 道 I	2			0・2
	家庭総合	2	2		4
情報	情 報 I			2	2
	生活産業基礎	2			2
家庭	課題研究			2	2
	服飾文化			2	2
	ファンション造形基礎	6			6
	ファンション造形		5	5	10
	ファンションテザイン		3	3	6
	服飾手芸	2	2		4
総合的な探究の時間				1	1
合計		25	25	24	74
卒業までに修得すべき単位数		74			
特別活動		出席すべき時間数の2/3以上			
出校日数		出席すべき日数の2/3以上			
授業の1単位時間		45分			

・「総合的な探究の時間」は、2単位を課題研究で代替する。